



学校だより

わかまつ

鈴鹿市立若松小学校

N o 30

令和3年2月19日

「ゴミのポイ捨てゼロ運動」の取組

若松地域づくり協議会が、若松小児童を対象に実施したアンケートで、「道端や公園などにポイ捨てのゴミがある」「ゴミのポイ捨てが気になる」「みんなでゴミのないきれいな町をつくりましょう」という声はいくつか寄せられました。今年度は、ゴミのないきれいな若松をめざして、クリーンパトロール（若松周辺道路のゴミ拾い、清掃）などの活動



をしていただいています。さらに、活動を広めようと、ゴミのポイ捨てゼロ運動のポスター作品を募集し、優秀作品を啓発ポスターにして掲示する取組が始まりました。

若松小学校は、地域との連携を大切にして、冬休みを利用して作品づくりに取り組みました。5年生を中心に多数の応募がありました。その審査が先日行われ、以下の児童が入

賞しました。おめでとうございます。小澤さんの作品は啓発ポスターとして、若松地区の各所に掲示されます。入賞作品については、3月に若松公民館で展示される予定です。子どもたちの思いから始まった取組です。一人一人が自覚して、きれいな住みよい若松にしていきたいと思います。



「ごみのポイ捨てゼロ運動」ポスター【入賞者】

【優秀賞】	小澤 誠也（5年）	伊藤 航希（5年）	大浦 一仁（5年）
	結城 千晴（1年）	田端 心陽（3年）	
【佳作】	堺 愛未（2年）	岸本 楓加（3年）	濱野 有芽（4年）
	太田 光咲（5年）	川村 伊路（5年）	鈴木 歩望（5年）
	中西 創太（5年）	西口 航聖（5年）	山口 世菜（5年）
	山口 璃真（5年）	渡辺 美佳（5年）	田中 篤希（6年）

6年生卒業おめでとう 歯の授業

2月18日(木)5限目に、卒業を迎える6年生にむけて、学校歯科医の榮先生による歯の授業がありました。「虫歯はどうしてできるのか」「咀嚼の役割」「虫歯・歯周病予防」などについてくわしく説明していただきました。いつまでも自分の歯を大切にしてほしいという先生の思いが、

伝わってきました。一つひとつの歯をていねいに磨くことで、永久歯が守られます。毎日の歯磨きを続けていきましょう。

最後に、榮先生から手品を見せていただき、子どもたちは大喜びでした。歯の大切さについて考える貴重な時間となりました。



4年生 食育「三重県の食べ物を知ろう」

2月9日(火)3限目に4-1, 4限目に4-2で食育の授業がありました。まず、給食の写真を見て、何が三重県の食材か予想しながら考えました。さらに、三重県の地形の特徴について考

えました。「川が多い」「平地が多い」

「山が多い」「海に面している」「海岸

線が入り組んでいる」など、地域によって特徴があることがわかりました。食材と土地の様子に関連性についてまとめました。新しく知ったことや気づきがあった時間となりました。



3年生 食育「おやつを食べ方を考えよう」

2月17日(水)4限目に、食育の授業がありました。まず、それぞれがよく食べるおやつや好きなおやつを発表しました。おやつには、糖分、塩分、油が多いことがわかりました。そこで、糖分、塩分、油がどれくらい含まれているのか考えました。ポテトチップス60gに、エネルギーが334Kcal(ごはん1.5杯分)あり、脂質が21.1g含まれていることを知って驚いていました。また、炭酸飲料水や清涼飲料水などにも、多量の砂糖が含まれていることがわかりました。最後に、「おやつを食べるときにどんなことに気をつけたらいいか」について考えました。「おやつの量」「食べる時間」

「おやつの種類」を考えて食べることについて共通理解しました。ぜひ、普段の生活に生かしてほしいと思います。

